

防災にいかっぷ通信

地震・津波から命を守るために

発生が切迫していると言われている日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震と最大クラスの津波から皆さまの命を守るため、新冠町は防災対策に不断の努力を続けます。

地震・津波から命を守るためには、皆さまの一人ひとりが正しい知識に基づき、**迅速かつ的確な避難**と**状況に応じた適切な行動**をとることが何より重要となります。

日頃から突発的に発生する地震への備えを徹底しましょう。



災害への備えは していますか？

日頃から備えておきましょう！！

お部屋の「安全空間」は作っていますか？

●大地震では、テレビが飛び、タンスがあなたの上に倒れかかってきます



●窓ガラスや食器は、鋭い破片を床一面に広げ、あなたの行く手をはばみます

緊急地震速報や津波警報を聞いていても、家の中に安全な場所が無く、避難できなければどうしようもありません。まずは、身近な空間の安全点検と対策が最優先です。

家族みんなで防災会議



家族が一緒にいないときでも、それぞれどこにどう避難するか決めておきましょう。



災害時に必要なものをあらかじめ準備して、すぐに持ち出せる場所に置いておきましょう。

食料や水を備蓄していますか？ [👉右面へ](#)

最低3日分の食料・水を備えましょう

災害の備えとして、水は一人1日3リットル、食品は最低3日から1週間分備えることが望ましいとされています。ふだんから食品を少し多めに買い置きし、賞味期限の古いものから消費し、消費した分を買い足しこの「蓄える」「食べる」「補充する」の「ローリングストック」で、いざというときに備えましょう。



簡単！！ ローリングストックの方法

食品の備蓄は簡単に、誰にでも無理なく始められます。ふだん食べているカップめんや缶詰、インスタント味噌汁など少し多めに買い置きし、賞味期限の古いものから消費し、食べたならその分を買い足すだけです。



知っていますか？

北海道・三陸沖後発地震注意情報

規模の大きな地震が発生すると、その影響を受け、新たな大きな地震が発生する可能性が高まると考えられています。

このため、M7以上の地震発生で「北海道・三陸沖後発地震注意情報」が発表されます。

情報が発信されたら備えの再確認とすぐに避難できる体制の準備をしてください。

北海道・三陸沖

地震・津波に備えを！



マグニチュード M7.0以上の大地震が起きたら…

東日本大震災のときは
3月9日 M7.3 続いて発生 3月11日 M9.0

**続いて発生する巨大地震の可能性！
情報で備えを**

「北海道・三陸沖後発地震注意情報」2022年12月運用開始

※情報が発信されたとしても、必ず巨大地震が発生するとは限りません。

すぐに避難できる態勢の準備を！



日頃からの備えを再確認する



すぐに逃げ出せる態勢を維持する



非常持出品を常時携帯する



揺れによる倒壊へ備える